



平成23年度 スローガン

地域に密着し地域を支える商工会を目指して

主催 石央商工会青年部



～ベンチャーキッズスクール
in 石央～

石央商工会青年部主催のベンチャーキッズスクールに参加する子供たち。6ページに関連記事。
(写真提供：石央商工会)

商工連

しまね

No. 287

平成23年12月16日発行

主な内容

- 商工会しまね県大会を開催……………(2)
- 商工会全国大会……………(3)
- 安部まつえ南商工会長が黄綬褒章を受章……………(3)
- 一福の伊藤社長が山陰中央新報地域開発賞を受賞 ……(3)
- 石見支所だより……………(4)
- 事例紹介 グッドデザイン賞を受賞 ……(4)
- 女性のための創業塾を開催……………(5)
- 労働時間の適正化に関する要請……………(6)
- ベンチャーキッズスクールを開校……………(6)
- 全国漆喰鏝絵コンクール最優秀賞を受賞……………(8)

発行/島根県商工会連合会
 松江市母衣町55番地4
 TEL：0852-21-0651
 石見支所
 TEL：0855-22-3590
 URL <http://shoko-shimane.or.jp/>
 E-mail: shokolen@shoko-shimane.or.jp
 印刷：株式会社島根農協印刷

平成23年度 商工会しまね県大会を開催

11月7日(月)、松江市のサンラポーむらくもにおいて、県内全商工会から120名の役員参加のもと、溝口島根県知事をはじめ多数の来賓を迎えて、平成23年度商工会しまね県大会を開催しました。

■県知事感謝状等授与

この大会は、地方の経済情勢が極めて厳しい中、多くの商工会に存在する中山間地域ではとりわけ生活インフラの機能低下が著しく、これらの地域の経済・コミュニティの維持・活性化は地域を支える小規模企業の活力を発揮することなくしてなしえないという認識の下、「地域に密着し、地域を支える商工会を目指して」をテーマに、参加した商工会関係者が、商工会が果たすべき役割を再認識し、今後の活動に資することを目的に開催したものです。



あいさつする石飛県連会長

その後、受賞者を代表して門脇まつえ北商工会長から代表謝辞を述べられました。
次に、石飛県連会長が主催者挨拶を行い、このなかで会長は、昨年度に策定された商工会の「行動指針」に掲げた「地域密



表彰を受ける門脇まつえ北商工会長

着型商工会の推進」、「活力ある企業の育成と地域産業の振興」などに懸命に取り組んで行くことが必要であると述べました。
続いて、来賓を代表して溝口島根県知事及び洲浜県議会議長から挨拶があり、県知事からは、商工会地域におけるコミュニティ機能の維持・発展や多様化する小規模事業者等の支援ニーズに的確に対応するなどして地域経済の活性化に向けて引き続き商工会に大きな期待を寄せている旨の挨拶がありました。

■基調講演・パネルディスカッション
その後、第2部として基調講演及びパネルディスカッションが行われました。
まず、東京都商工会連合会長の桂氏を講師に招き、「今後の商工会像」と題して基調講演がありました。
この中で、桂氏からは、「今後とも商工会組織が持続可能な発展を図って行くためには、自己財源の確保が重要であり、今後地域に生まれるであろう収益ビジネスに商工会が役場や地域のボランティア団体と一緒に取り組んで行くことが重要である。また、商工会地域で開発された新たな商品の販路開拓につ



パネルディスカッションの様子

いて、世界ビッグスリーのマーケットである東京都内の商工会を活用することも一つの方法であり、人口20万人を超える商工会もあり、その商店街でアンテナショップを展開することも可能である。」などの提案がありました。
続いて、基調講演した桂会長、県商工労働部西山部長及び京都府の八幡市商工会植松事務局長をパネリストに、また、(株)シーズ総合政策研究所藤原会長をコーディネーターとしてパネルディスカッションが行われました。その中で、先ず植松事務局長からは、「商工会において、役員はコミュニティ発展の原動力として活動すべきであり、職員は成長企業を生み出すことを念頭に業務に当たることが重要である」旨の提案がありました。

次に、西山部長からは、「常々職員には、県内の雇用を守り雇用を作るよう指示している。その地域に住んでいて楽しくなければ地域振興はなしえない。そのところに商工会の果たすべき役割がある」と述べられました。
また、桂会長からは、「医療、介護、防災などの公的テーマに対応すべき時期が到来したときに、商工会がその活動のまとめ役となれるかが課題である」旨のコメントがありました。
その後、左記の大会決議(案)が県青連和田会長により読み上げられ、満場一致で採択され大会を閉会しました。

大会決議(抜粋)

- 一、巡回指導の強化による会員サービスの向上に努める
- 一、役員一体となって会員増強に取り組み商工会組織強化を図る
- 一、自主財源の確保に努め商工会財政基盤の強化をめざす
- 一、農商工連携・地域資源活用による特色ある地域産業の創出を推進する
- 一、地域コミュニティ維持活動を積極的に推進する
- 一、商工会が実施する地域貢献活動の地域へのアピールを推進する



第51回 商工会全国大会の開催

第51回商工会全国大会が11月24日(木)午後1時から、全国各地から約3000人の会員が参加し、東京渋谷のNHKホールで盛大に開催されました。本県からは各商工会から約30名の役員が式典に参加しました。

式典では、東日本大震災の犠牲者に黙祷が捧げられた後、被災地からの報告として、岩手県連、宮城県連、福島県連の各会長より、「商工会は一日も早い復興を願う努力しているが、復興への道のりは厳しい状況下にある」との報告がありました。続いて、大会会長である石澤



全国連会長は、「東日本大震災では、被災地のほとんどが商工会地域であり、われわれの仲間の多くが犠牲になりました。現在までに9億を超える義援金が寄せられて商工会組織の底力と仲間の絆の強さを痛感しました。また、商工会はきめ細かな支援の実施や疲弊を極める地域コミュニティの維持活動を積極的に展開し、地域を支える活動を推進していくことが求められています。」とあいさつを述べられました。また、ご来賓の内閣総理大臣と経済産業大臣より祝辞がありました。その後、川瀬全国連副会長より意見表明・大会決議があり、被災地の復興支援について来年度も優先事項として取り組むなどの意見が表明され、これに基づく大会決議が満場一致で採択されました。

優良商工会等の表彰

事業推進優良商工会等として「福祉共済」、「商工貯蓄共済」の計22商工会等の表彰が行われました。なお、鳥根県関係の表彰は次のとおりです。

【全国連合会長表彰】

- 役員功労者 19名
- 女性部功労者 1名
- 優良常勤職員 4名
- 商工会法施行50周年特別枠部門 巡回訪問強化 美濃商工会

大会決議 (意見表明)

- I. 東日本大震災被災地に対する継続的な支援の実施**
東日本大震災被災地に対する支援など2項目
- II. 地方に活力を与える景気対策の実行**
地方に活力を与える景気対策の実行など2項目
- III. 中小・小規模企業対策の拡充及び支援体制の強化**
中小・小規模企業支援体制の根本的拡充など12項目
- IV. まちづくりの支援、地域コミュニティ維持活動の強化**
被災地域の再生など3項目
- V. 新たな50年に向けた商工会の組織力の強化**
商工会の組織力の強化など2項目

まつえ南商工会安部会長が黄綬褒章を受章



この度、平成23年度秋の褒章受章者が発表され、建設関連工業事業等振興功績より、まつえ南商工会の安部廣会長が黄綬褒章を受章されました。

安部会長は、三和電工株式会社を経営する傍ら、旧六道町商工会の理事、副会長を歴任。平成21年度からはまつえ南商工会会長就任とともに、県連副会長及び企画委員会の委員長に就任され、県内商工業の発展を支援する各種指導事業の推進を図るとともに、会員アンケートを行い、商工会の今後のあり方を検討・提言するなど、商工会においても多大な貢献をされております。

有限会社一福の伊藤社長が山陰中央新報地域開発賞 産業賞を受賞

飯南町頓原の「有限会社一福」伊藤隆社長が山陰中央新報地域開発賞 第45回産業賞を受賞されました。

89年に、有限会社一福の3代目に就任。一本の麵棒を使って丸くのばす「丸打ち」という製法を守りながら、出雲そばの味を追求。社長就任後は飯南町だけではなく松江市や米子市、広島県、兵庫県、沖縄県と町外にも店舗を展開し、地域雇用の拡大に努め地域振興、産業振興へ



表彰を受ける伊藤社長

森鷗外

生誕百五十周年記念事業

津和野町商工会

津和野町商工会は、津和野町と観光協会の3団体が一致協力して森鷗外生誕150周年記念事業に取り組んでいます。この事業は、津和野出身で明治の文豪森鷗外の生誕150周年を契機に、文化事業をおして町の活性化を図ることを目的にしています。

この事業は22年度から24年度までの3年間実施します。本年度が最も重要な本番の年度であり、大きな事業が春先から目白押しです。この事業が引き金になったかどうかは定かではありませんが、春以降TV放映が連続しており、津和野のPRに大いに貢献しています。

★春先からTV放映一覧★

- ・びったんこカンカン (米倉涼子 出演)
- ・出張なんでも鑑定団 IN津和野
- ・路線バスの旅(中山秀征 外)
- ・クイズでゴー (渡辺徹 外)

★ドイツフェア★

鷗外事業の一環として昨年より10月の第3日曜日、鯉が泳ぐ殿町通りでドイツフェアを開催しました。



ドイツフェアで賑わう殿町通り



出展風景

ドイツは鷗外の留学先でもあり、また津和野とドイツは姉妹都市を結んでいる関係からドイツフェアを昨年より開催しています。ドイツワイン、ハム・ソー

セージ、ドイツ玩具・お菓子など普段では見られない商品がならび珍しさも手伝って多くのお客様で賑わいました。

★ベルリン・ドイツ

交響楽団演奏会★

世界最高峰の交響楽団ベルリン・ドイツ交響楽団の8名を迎え、津和野町の古刹「永明寺」において演奏会が開催されました。



ベルリン・ドイツ交響楽団の演奏風景
於：永明寺

★記念植樹★

桜の苗木の新品種が開発されました。その新品種の名前が「舞姫」と命名された縁から、その苗木を町のシンボルにしようとして現在記念植樹が計画されています。

その他、鷗外に関する記念講演が計画されるなど、津和野は鷗外事業を前面に押し出し、町の活性化に向け一生懸命取り組んでいきます。

しまね地域資源活性化基金助成事業 事例紹介

「ウッドリバー」が

グッドデザイン賞受賞

有限会社 平和木工

有限会社 平和木工
鹿足郡津和野町枕瀬373-3
0856-74-0135
<http://www.heiwa-mokkou.jp/>



家具建具など新たな用途に用いることができ、歩留まりを上げることが出来ました。

また、平成23年のグッドデザイン賞へエントリーしたところ、「森林管理上止む無く間引きなどをするときに出る小径木を、廃棄することなく集成し、大径木に匹敵する美しい柾目材にデザインした」と、そのコンセプトがグッドデザインである。」と認められ、グッドデザイン賞を受賞致しました。

グッドデザイン賞とは

しまね地域資源産産活性化基金助成交付事業、第8回審査会にて、「高津川流域材を活用した新製品・新素材開発」事業を採択された有会社平和木工は、高津川流域にある木工所5事業所と木材加工業者と共同で、新商品を開発致しました。

高津川の流域材の森林管理の過程で大量に生じる小径材に注目し、小径材を柾目集成し、大口径木材の柾目使いに匹敵する綺麗な集成材に仕上げました。

これにより利用価値の低い小径材を、利用価値の高い製品に変え、パーティションや壁面材、

女性のための創業塾を開催

公益財団法人しまね産業振興財団、財団法人しまね女性センターと共催で、講師には中小企業診断士の布野眞由美さんをお迎えして、「女性のための創業塾」を10月1日～10月16日の土日の計6日間松江江市にて開催しました。



県内外各地より27名が参加し、創業に向けての心構えや流れ、マーケティングの基礎知識、経営・財務・労務の知識、事業計画書の作成からプレゼンテーションについて研修を受けました。

セミナー中には「女性のための創業塾」の卒業生である、松江春日町で「雑貨屋ことこと」を経営されている山本ことみさんや、松江市東出雲町にてもんじゃ焼きの店「江戸っ子」を開店された布野裕子さん、松江市

西津田にて「エステサロン香音」K A O N」を開店された山崎正美さん、松江市西津田で飲食店「こじやれた食堂Thre e Point」を開店された畠山早苗さんをお招きし、創業の体験についてお話いただきました。

また、カフェ経営のコミュニケーションゲームをグループに分かれ行い、経営の疑似体験をして頂きました。

セミナーの後半では、事業計画書の必要性や策定方法について講義を受けた後、創業予定の飲食業・サービス業・小売業等の班に分かれ、計画書の作成作業を行い、最終日には出席された24名の方全員に、創業計画のプレゼンテーションを行っていただきました。

閉講式では、布野講師から講評をいただき、白木商工会連合会専務理事より修了証の授与があり、全日程を終了しました。

受講生には、この創業塾で得たノウハウや人脈を大切にし、一人でも多くの方に創業していただきたいと思えます。



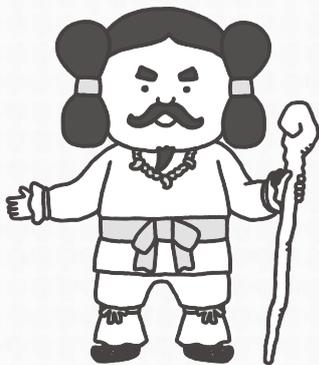
農業の明日をつくる メインバンク

農商工連携に取り組みます。



経営のお悩みに、 ワンポイントアドバイスじゃ!!

きょうかいスキルアップサポート(専門家派遣)事業



イメージキャラクター/スキルノミコト

島根県信用保証協会は、企業の皆さまの経営、技術、人材、情報等の各種課題に対し、専門的な知識と経験を有するスキルアップサポーター(専門家)を無料で派遣し、目標の実現や課題解決に向けたお手伝いをします。小さなことでも抱え込まないで、保証協会と一緒に考えてみませんか。

ポイント¹ 無料

専門家を無料で派遣するのじゃ!

ポイント² 簡単

簡単に改善できるアドバイスを受けられるのじゃ!

ポイント³ 小規模

小規模な事業者にもオススメじゃ!

ポイント⁴ 安心

保証協会職員も一緒だから安心じゃ!

保証協会をご利用の方はもちろん、ご利用がない方や創業予定の方からのご相談も受付けます。



島根県信用保証協会

●何でも相談ホットライン(電話・FAX共通)

0120-40-5471

●本店: TEL0852-22-2837 ●出雲支店: TEL0853-21-4998
●浜田支店: TEL0855-22-0833 ●益田支店: TEL0856-22-4567
<http://www.shimane-cgc.jp/>

労働時間の適正化に関する要請

去る、10月28日に佐藤島根労働局長が来会され、石飛県連会長に労働時間の適正化に関する要請されました。

島根県の労働時間等の現状は、平成22年の年間総実労働時間で、全国平均より21時間長く、平成22年度に実施した自己点検結果では、1ヶ月80時間を超える時間外労働者がいる事業場は、12・5%に上っている状況です。

会員企業様におかれましては、適正に労働時間を把握した上で、適切な対処を行っていただき、労働時間適正化に向けた取組を更に推進していただくようお願い致します。



島根県の最低賃金(時間額)

646円

(平成23年11月6日改正)

石中央商工会青年部主催 ベンチャーキッズスクール in 石中央 石中央商工会管内の児童が企業経営を体験

今からの地域社会を担っていく子供達の将来の選択肢の中に、「地域での起業」も加えてもらうため、平成20年度から「ベンチャーキッズスクール in 石中央」を石中央商工会青年部が主催となつて開校しています。

本年度も「将来の起業家を育成しよう」をテーマに石中央商工会管内の小学校に募集し、島根県立大学の学生と一緒に3日間のスクールを開校しました。

初日には、島根県立大学より

久保田典男講師をお迎えし、「経営とはなにか」についての概略を学びました。

その後、青年部が石中央商工会管内の地域資源を出来るだけ使った商材を4つ提案し、出席した児童23名が作製したい商材を選ぶことでそれぞれ分かれて、4つの会社を設立し、講師の指導のもと、実際に事業計画書を作成し、経営戦略・利益について学び、その計画を銀行にプレゼンテーションすることで融資を受けることまでを行いました。

2日目には、借り受けた事業資金を元に材料の購入、道具のレンタルを行い、実際に商品となる「ヒノキ材を使った椅子」・「石州和紙と組子細工を組み合わせたランプ」・「ブリザーブドフラワーを使った小物」・「藍染のハンカチ」と広告用のポスター作製を行いました。

最終日には実際に「旭ふるさとまつり」の会場にてお店を出し商品が売れれば利益が出ない(お小遣いが稼げない)ので

必死に商品の良い所等をアピールし、どの会社も無事完売となり、その後、収支決算書を作成し全プログラムが終了しました。終了式には、実際のお金を使い「商い」というものを体験したことにより、参加した子供達からは、販売の喜び、労働の大切さ、お金を稼ぐことの難しさ等の言葉が聞かれ、「地域での起業」に対する興味を持つきっかけづくりにつながりました。



そして、青年部にとっても県大生と一緒にあって児童に「商い」を教えることにより、結果的に自分の商売に対しての理解を、より深めることにもつながるなど、意義深い事業となりました。

安心の大型補償&集団団体割引

西日本自動車共済(経済産業局認可)の自動車共済

★大型補償 共済金額「無制限」

・人身傷害共済・対人賠償共済・対物賠償共済

★集団団体割引(商工会会員限定)

・島根県下 各商工会の会員のお車のほか役員・従業員(同居の親族を含みます。)が所有されるお車に適用

西日本自動車共済協同組合

島根県支部:松江市西津田5-1-7 TEL0852-26-5270

本部:福岡市博多区東比恵2-15-25 TEL092-441-5901

承認番号 NJ720.1105.0014.999999-1105(11)10000 部



小さな負担・大きな安心

県共済の火災共済

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ

島根県火災共済協同組合

☎0852(21)0249



日本経済の「いま」を
教えてください。



地域の
未来づくりにも
役立ってます。

平成24年
経済センサス
活動調査

平成24年
2月1日
(水)

経済センサス-活動調査は、
暮らしや地域などをより良くするために、
あなたのお店、あなたの会社についてお伺いする大切な調査です。
正確な統計をつくるために、
調査への回答をよろしく願います。



「経済の国勢調査」です。全国すべての企業・すべての事業所が対象です。
調査票は平成24年1月末日までにお届けします。2月1日以降に提出をお願いします。
■ この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。
■ 提出された内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対不使用しません。

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村
<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

経済センサス 検索

「地球にやさしい企業」として
お客様の期待に
品質と信頼で応えます

環境にやさしい
植物油インキを使用した
印刷物の制作に取り組んでいます。



植物油インキを使用した
環境にやさしい印刷物は
このマークが目印です。



10190765



JQA-QMA12052
JQA-EMS273
本社・斐川工場



FSC® C023798
www.fsc.org
責任ある森林管理のマーク

本社・斐川工場
品質マネジメントシステム
ISO9001:2008
環境マネジメントシステム
ISO14001:2004
認証取得

プライバシーマーク
認定取得

FSC® COC
認証取得

挑戦と創造で地域と情報をネットする

株式会社 島根県農協印刷

本社 ● 松江市浜乃木2丁目10-52 TEL (0852) 21-3476 FAX (0852) 21-3866
斐川工場 ● 出雲市斐川町坂田564 TEL (0853) 63-3476 FAX (0853) 63-3855
斐川営業所 ● 出雲市斐川町坂田564 TEL (0853) 63-3476 FAX (0853) 63-3855
浜田営業所 ● 浜田市下府町880-1 TEL (0855) 24-8227 FAX (0855) 24-8223
会館事務所 ● 松江市殿町15(島根JAビル別館1F) TEL (0852) 31-3611 FAX (0852) 24-1315
広島営業所 ● 広島市安佐南区西原二丁目24-22(セントラルメゾン福福) TEL (082) 850-2207



24時間・365日働き続けている冷蔵庫。
だからこそ、使い方ひとつで消費電力に大きく差がつかます。
たとえば、庫内の壁が見えるほど、
食品をゆったりと入れる。
もったいなく見えるかもしれませんが、冷風が回りやすいので、
無駄な電力を消費せずに効率よく冷やせます。
また、食品がどこにあるかよく見えるので、出し入れが
スムーズにでき、扉を開ける時間が短くなるというメリットも。
毎日の暮らしの中で、無理なくできる省エネ。
あなたもできることから始めてみませんか。



ぜいたく
贅沢に使うことが、
時には「省エネ」
だったりします。

家庭でできる省エネ情報はこちら
中国電力 検索

中国電力株式会社 <http://www.energia.co.jp/>



この度、安来市の有限会社柴田左官コンサルタントの柴田敬二さんが第12回全国漆喰鏝絵コンクールにて「鏝の技によって見る人を魅了されます」という評価で最優秀賞を受賞されました。

鏝絵（こてえ）とは、左官が壁を塗ることで絵を描いたもので、漆喰装飾の一技法。古くは高松塚古墳、法隆寺の金堂の壁画にあり歴史は古い。また天平年間の立体塑にも見られる。具体的には小さなこてを焼いて、それによって紙または板を焦がして描く。焼き絵、鉄筆ともいう。

(Wikipediaより)

交通事故 傷害保険

加入対象者：島根県下の商工会会員の経営者および従業員
商工会および島根県連の役職員

保険期間：平成23年2月10日午後4時から
平成24年2月10日午後4時まで1年間

団体割引
20%
適用

■下記のような事故の場合保険金を支払います

日本国内・国外を問わず交通事故または建物火災によりけがをされた場合に、死亡保険金、後遺障害保険金、入院保険金、手術保険金、通院保険金をお支払いします。

毎月加入受付中！

毎月10日の保険始期で
ご加入になります

■保険料と保険金額

月払保険料	タイプ	死亡・後遺障害 保険金額	入院保険金 日額	手術保険金	通院保険金 日額
500円	A	230万円	5,500円	入院保険金(日額)の 10、20または40倍	3,500円
	B	1,280万円	なし	なし	なし



この保険は自動更新となっております。前年と同一プランで継続加入を行う場合は、加入依頼書の提出は不要です。脱退(解約)される場合や、届出内容に変更が必要な場合は、ご加入の商工会までご連絡ください。

日本政策金融公庫は地域の中小企業のみなさまを積極的に応援します！



セーフティネット貸付のご案内

ご利用いただける方(注1)	ご融資額(注)	ご返済期間	利率(年利)
＜東日本大震災復興特別貸付＞ ～震災セーフティネット関連～ 風評被害、計画停電等日あし日本大震災の影響により、一時的に業況が悪化している方等	4,800万円以内	運転資金 8年以内	2.15%～3.00%
		設備資金 15年以内	2.15%～3.10%

(注1) ほかにも、直接被害・間接被害を受けられた方への制度もございます。
(注2) 生活衛生セーフティネット貸付(運転資金のみ)のご融資額は5,700万円以内です。

※ 利率は平成23年11月10日現在のものです。
※ お使いみち、返済期間、担保・保証人の有無によって異なる利率が適用されます。
※ 利率は金融情勢によって変動いたしますので、お借入金利(固定)は、記載されている利率とは異なる場合がございます。

一定の要件に該当する場合は、
基準金利から最大-0.5%となります！

他にも様々な融資制度があります。

新たに事業を始める方へ
新規開業資金

IT設備の導入により業務の高度化
をお考えの方へ
IT資金

お子さまが入学・在学される方へ
国の教育ローン



日本政策金融公庫

松江支店 国民生活事業 TEL 0852-23-2651
浜田支店 国民生活事業 TEL 0855-22-2835